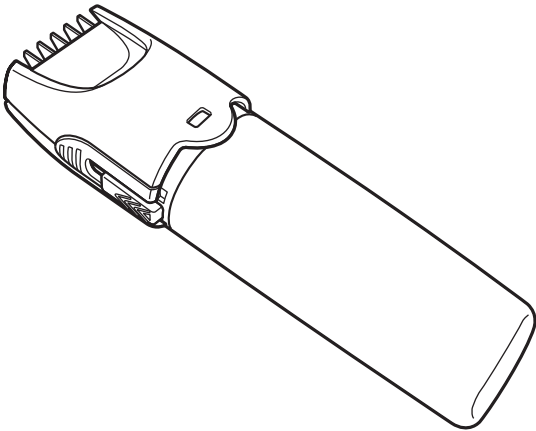


洗えるバリカン

取扱説明書

品質保証書付



お子さまの安全のために、ご使用前には必ず本書をお読みいただき、記載された内容に従って正しくお使いください。
 ■読み終えた本書は大切に保管してください。
 ■取りはずしである部品は、本書をよく読んで取り付けてください。
 ■本製品を他のお客様にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡しください。

品質保証書 洗えるバリカン

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間中製品の故障が発生した場合は、本書をご提示の上、当社（コンシューマープラザ、または、お買い上げの販売店）にお問い合わせください。

製品名	保証期間 お買い上げ日より1年間 (ただし保証規定による)
お名前	お買い上げ日 年 月 日
お客様住所	TEL
販売店住所	TEL
修理メモ	

- 保証規定
- 1度ご使用になった製品は、原則としてお取り替えできません。
 - 保証期間内（お買い上げ日より1年間）に正常な使用状態で故障した場合は無料で修理いたします。電話にてお問い合わせの上、当社（コンシューマープラザ）にお呼びください。
 - 保証期間内でも次のようなものは有料修理になります。
 - (a) プラスチック部品の自然劣化による変色。
 - (b) お客様の誤使用、または改造や不当な修理による故障および損傷。
 - (c) 火災、地震、水害、盗難、その他の天災地災による故障および損傷。
 - (d) 本製品に製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは文字を書き換えられた場合。
 - (e) 本製品の指示がない場合。
 - (f) 一家庭以外で、業務用・レンタル店等で使用された故障した場合。
 - (g) 衝突事故など、1度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
 - (h) 有料修理の場合に発生する運賃などの諸経費。
 4. 衝突事故など、1度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
 5. 本書は日本国内においてのみ有効です。海外からの修理サービスは致しかねます。
 6. 製造中止後の製品については必要部品の在庫がなくなった場合、修理できないことがあります。

- お買い上げ後、製品名、お買い上げ日、お客様名、販売店名をただちにご記入願います。
- 万一故障が生じた場合は保証書をご提示ください。本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 回収箱（シールド）を本書と一緒に保管してください。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、当社（コンシューマープラザ、またはお買い上げの販売店）にお問い合わせください。
- 品質保証書にご記入いただいた個人情報、故障・修理の確認、修理品の発送のため利用いたします。それ以外の用途には利用いたしません。

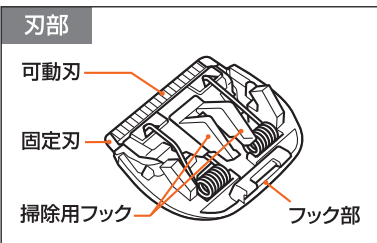
コンビ株式会社
 ■ホームページ <http://www.combi.co.jp>
 ■オンラインショップ <http://shop.combi.co.jp>
 ■見学・体験・製品展示場 <http://www.combibaby.com>

製品に関するお問い合わせ、部品購入、修理などのご相談は、コンシューマープラザにて対応いたします。
 コンシューマープラザ (Customer Service Center)
 受付時間：9:30～17:00 (日祝日、年末年始を除く)
 〒339-0025 埼玉県さいたま市岩槻区約上新田271
 ■総合受付(各種ご相談)窓口 製品に関するお問い合わせ / 修理のご要望 / 各種ご相談 / その他
 TEL.(048) 797-1000 FAX.(048) 798-6109
 ■部品販売 (相談) 窓口 部品購入のお問い合わせとご注文
 TEL.(048) 797-1001 FAX.(048) 798-6109
 *コンシューマープラザホームページ <http://www.combi.co.jp/cp/>

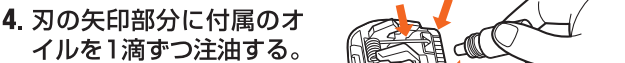
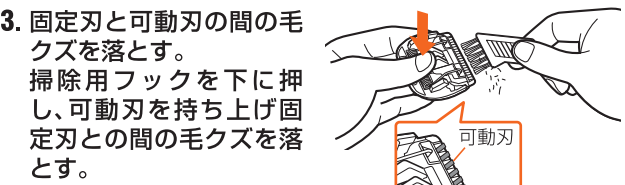
お手入れ方法

※ご使用中に切れ味が悪くなりましたら、刃のお手入れをお願いいたします。
 ※使用後は、必ず刃部の清掃を行ってください。

ブラシ掃除の場合



1. 刃をはずす。(刃の取りはずしかた参照)
このときにスイッチを誤ってONにしないように注意してください。
- 水の中に沈めないでください。故障の原因となります。
●熱湯での水洗いはしないでください。



水洗い掃除の場合

1. 刃をはずす。(刃の取りはずしかた参照)
このときにスイッチを誤ってONにしないように注意してください。
- 水道水またはぬるま湯で図のような向きで洗う。

- 水の中に沈めないでください。故障の原因となります。
- 熱湯での水洗いはしないでください。
- 必要以上に強い水圧で洗わないでください。故障の原因になります。
- アタッチメント取付部、電池カバーには水を直接当てないようにしてください。

3. 洗い流せない本体の汚れは柔らかい布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よくしぼってからふき取る。

4. 本体を軽く4～5回振り、刃と一緒によくふき取り、乾燥させる。
図のように置いて、下にタオルなどを敷いて乾燥させてください。

- 直射日光の当たるところや高温になる場所で乾かさないうでください。変形や防水ゴムが劣化して故障の原因となります。

5. 完全に乾いているのを確認してから、刃の矢印部分に付属のオイルを1滴ずつ注油する。

6. 刃を本体に取り付ける。(刃の取り付けかた参照)

アタッチメントの動かしかた

アタッチメントは3mm・6mm・9mm・12mm・15mmの5段階に調節できます。

1. スイッチをOFFにする。
- くぼみ部に親指をのせ、矢印の方向にゆっくり動かす。
数値は表示窓から確認してください。

アタッチメントの戻しかた

スライドボタンを押しながら、矢印方向にアタッチメントを戻す。

- ▲注意 アタッチメントの先端部で指や手にケガをしないよう注意してください。

アタッチメントのはずしかた

左右のスライドボタンを押しながら、アタッチメントを矢印方向にスライドさせて抜き取る。

刃の取り付けかた、はずしかた

- ▲注意 必ず電池を抜くか、必ずスイッチをOFFにした状態で刃の取り付け、取りはずしを行ってください。スイッチが作動して、ケガをするおそれがあります。

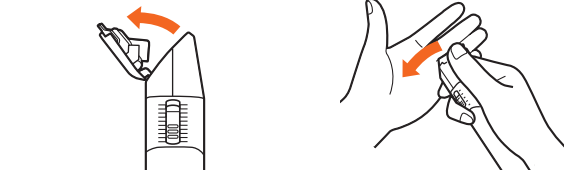
刃の取り付けかた

1. スイッチをOFFにする。
- フック部を本体の刃部取付部にはめ込み、『カチッ』と音がするまで押す。



刃のはずしかた

1. スイッチをOFFにする。
- 本体を図のように持ち、刃に親指をあて矢印の方向に押す。
この際、片方の手で刃を受けてください。



- ワンポイント
●刃の掃除は毎回行ってください。行わないと、切れ味が悪くなります。

刃部専用オイルについて

- 刃部のお手入れは、付属の専用オイルをご使用ください。
- 付属のオイルは刃部専用です。他の用途には絶対に使用しないでください。必ずお子さまの手の届かなくところに保管してください。
- 刃部専用オイルがなくなりましたら、別売りの刃部専用オイルをお求めください。

刃の寿命と替え刃について

- ご使用の回数や条件により異なります。切れ味を保つためにご使用前と後には必ず注油してください。
- 切れ味が悪くなり、刃の掃除や注油をしても切れ味が回復しない場合は、刃の寿命ですので、刃の取り替えをお願いします。
- 切れ味が悪くなったなら、別売りの替え刃をお求めください。

替え刃・刃部専用オイルの申し込み方法

替え刃・刃部専用オイルをお申し込みの際は、下記までご連絡ください。
 ■コンビ株式会社 部品販売 (相談窓口)
 TEL.(048) 797-1001 FAX.(048) 798-6109
 受付時間：9:30～17:00 (日祝日、年末年始を除く)
 ■オンラインショップ <http://shop.combi.co.jp>

▲注意

- お風呂場で散髪された後のモクスを排水口から流しますと、排水管が詰まってしまいますので絶対に流さないでください。

- アタッチメントは必要以上に強く押しあてないでください。アタッチメントがずれて刈り高さが変わるおそれがあります。

- 本体・アタッチメントの汚れは、シンナー・ベンジン・アルコールなどは使わないで、乾いた布でふき取るか、中性洗剤を少しふくませた布をご使用ください。

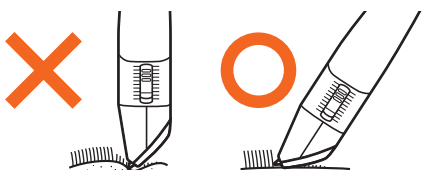
- 肌に異常があるかたやアレルギー体質のかたは使わないでください。また吹き出物のある部分には使わないでください。

刈るとき、特に注意していただきたいこと

- 刈る前にスイッチをONにして、動きが正常の速さかどうか確認してください。動きが遅い場合は、電池を交換してからご使用ください。動きが遅いままお使いになると、切れ味が悪かったり、使用中に止まって、毛髪を噛んだりすることがあります。

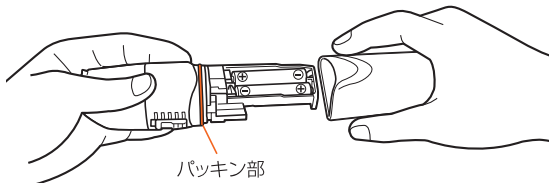
- 刈るときはバリカンをゆっくり動かし、毛を少しずつ刈ってください。バリカンを早く動かすと、毛髪を噛んだり、頭皮を傷つけたり、必要以上に毛髪をカットしてしまったりすることがあります。

- 刃先をお肌に直接当たるときには、強く押し付けしないでください。皮膚を傷つけるおそれがあります。小さいお子さまに使われるときは、安全のため、アタッチメントを付けて使用することをおすすめします。



電池の入れかた

1. スイッチをOFFにする。
- 電池カバーを取りはずす。
図のように持ち、電池カバーをスライドさせて取りはずします。



- パッキン部にオイルが付着していますが、防水性を確保するためのもです。ふき取らないでください。
- 手や本体に水滴がついたまま取りはずさないでください。内部に水滴が入り、故障の原因になります。

乾電池を入れる。

単4アルカリ乾電池2本を電池ケース内部の表示にあわせて正しく入れます。
 ※ ⊕ ⊖ を正しくセットしてください。

- アルカリ乾電池をご使用ください。マンガン乾電池を使うと使用時間が極端に短くなります。
- 古い電池と新しい電池、種類の異なる電池などを混ぜて使わないでください。

4. 電池カバーを取り付ける。
電池カバーを本体にスライドさせ、しっかりと最後まで押し込みます。

▲警告

- 分解・修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作をしてケガをすることがあります。

- 本体および電池は必ずお子さまの手の届かなくところに保管してください。

- 本体は水の中に落としたり水の中に放置したりしないでください。

▲注意

- ご使用前に刃に必ず注油してください。注油しないと髪を引っぱり肌を傷つけることがあります。

- ※注油しないと、切れ味が悪くなったり、使用時間が短くなったり、刃が焼きついていたりして寿命が短くなります。
※注油は、付属のオイルをご使用ください。

- 本体や刃を落としたり、刃を硬いものに当てないでください。刃が変形して動作不良となり、お肌を傷つける原因となります。

- アタッチメントをご使用の場合は、正しく取り付けられていることを確認してください。ご使用前に刃の破損や変形がないか確認してください。刃の変形はお肌を傷つける原因となります。

- 連続使用時間は30分以内にしてください。それ以上使用される場合は、10分位停止させて刃に注油してから再び使用してください。30分以上の連続使用は、切れ味が低下させる原因となります。

- ご使用中に本体や刃面が多少熱くなることがありますが、性能には影響ありません。

- 犬や猫などペット（愛がん用小動物）には、使わないでください。

- 固定刃と可動刃の間に毛がはさまると切れ味が悪くなりますので、その場合は毛を取り除いてから使用してください。

- 直接日光の当たるところや、暖房器具など発熱体の近くで放置しないでください。

- 付属品のオイルはお子さまの手の届かなくところに保管してください。

- オイルは飲みものではありません。飲み込んだ場合は、医師の手当を受けてください。

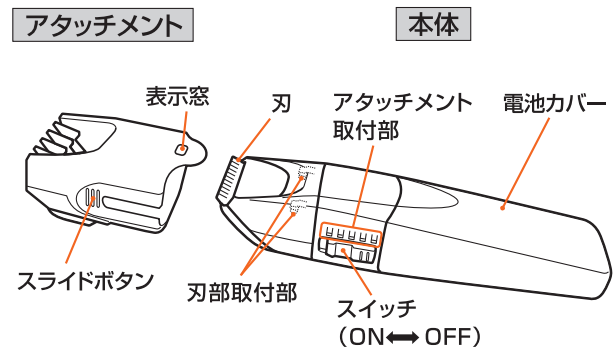
電池の使いかたを間違えますと、漏液、発熱、破裂のおそれがあり、ケガや事故、故障などの原因となりますので以下のことを必ずお守りください。

- 電池に記載されている危険・警告内容をよくお読みの上、ご使用ください。
- +、-（プラス、マイナス）を正しくセットしてください。
- 電池をショートさせたり、充電、分解、加圧、加熱、火の中に入れてたりしないでください。
- 傷、凹みのある電池は使用しないでください。
- 使用推奨期限の切れた電池は使用しないでください。
- 使用後は必ず電源スイッチを切ってください。
- 使い切った電池はすぐに取りはずしてください。
- 新しい電池と使用した電池、銘柄や種類の異なる電池を混ぜて使用しないでください。
- 電池を交換する際は、全ての電池を1度で交換してください。
- 電池はアルカリ乾電池を使用してください。マンガン乾電池、二次電池（充電式電池）、ニッケル系電池（オキシライド乾電池）は使用しないでください。
- 外装ラベルがはがれたり、傷、へこみのある電池は使用しないでください。
- 長期間使用しない場合は、必ず電池を取りはずしてください。
- 電源スイッチを入れたまま、電池の交換はしないでください。
- 使用済みの電池は地域の収集・回収方法に従い、処分してください。

- 電池から漏れた液体が目・皮膚についた場合はすぐに多量のきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診断・治療を受けてください。
- 電池は火の近く、高温、多湿の場所での保管はしないでください。
- 電池はお子さまの手の届かなくところに保管してください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の診断・治療を受けてください。

- 電池の入れ替えは、お子さまの手の届かなくところで、大人のかたが行ってください。

各部の名称および付属品



仕様

電源	乾電池 単4形アルカリ乾電池2本
使用時間	約10分×6回 (単4形アルカリ乾電池2本使用の場合) ※一般的なアルカリ電池の使用時間となります。 ※電池の種類によっては使用時間が異なる場合があります。
本体サイズ	43×144×35mm (アタッチメントを付けて3mmにセットしたとき)
重量	約94g (アタッチメント含む、電池除く)

※製品の仕様は、改善などのため予告なしに変更することがあります。

使用対象月齢：6ヵ月頃～
 生後間もないお子さまや首のすわっていないお子さまには絶対に使用しないでください。

ご使用のまえに

ご使用になる前に必ず取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
 お読みになったあとは大切に保管してください。

安全にご使用いただくために

- 製品を使用する上でご理解いただきたい警告および注意事項を記載しています。製品を正しく安全にお使いいただき、危害や損害を未然に防止するためのものです。ここに記載した内容を無視した場合、お子さまおよびご使用者のかたが重大な損害を被るおそれがあります。よくお読みの上、製品をご使用ください。
- ここに表示した注意事項は、取り扱いを誤ると、お子さまおよびご使用者への危害が発生したり、物的損害の発生が予想される事項を危害・損害の大きさ、切迫度により「警告」・「注意」の2つに区分して示してあります。安全のため必ずお守りください。

表示	表示の内容
▲警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。
▲注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の可能性があります。

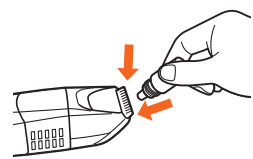
- お守りいただく内容の種類を次の表示で区分し説明しています。

▲	警告/注意をうながす内容があることを告げるものです。
×	禁止行為であることを告げるものです。
ワンポイント	補足説明

ご使用方法

ご使用前に

刃に1~2滴注油する。



- 連続で30分使用したら、約10分停止させ掃除と注油をしてください。
- 連続使用でない場合も、あわせて約30分使用したら掃除と注油をしてください。
- 毛の量や使用状態により、30分経たないうちに切れ味が鈍くなる場合があります。その場合は掃除と注油をしてから再びお使いください。

ご使用後に

必ずスイッチをOFFにしてください。

スイッチを入れたままにしますと、電池が過放電し、液漏れの原因となります。

使用後は掃除と注油をして大切に保管してください。
(お手入れ方法参照)

刈る前の準備

1. 床にビニールか新聞などを敷く。
2. 首に手ぬぐいまたはタオルなどを巻き、その上からお手持ちのケープなどを巻く。



3. 髪に整髪料がついているときは、蒸しタオルなどでふき取る。
4. 髪が乱れているときは、蒸しタオルなどで整えて髪を十分にとかす。

- 夏場は、タオルを巻く前に首まわりにパウダーなどを付けてください。調整後、毛クズが取れやすくなります。
- いすは座る位置がなるべく高いものをご使用になるとりやすくなります。
- クシは幅が大きめで厚みのあるものをおすすめします。

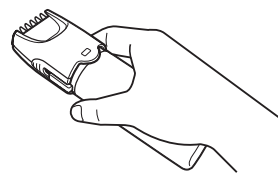
頭部の名称



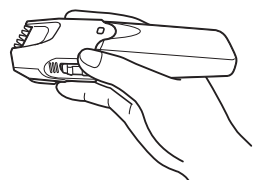
基本的な持ちかた

△**注意** アタッチメントを必要以上に強く押しあてないでください。アタッチメントがずれて刈り高さが変わるおそれがあります。

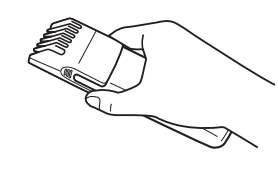
●スイッチを左にして持つ。



●スイッチを左にして下から握る。



●スイッチを右にして持つ。



●スイッチを下にして持つ。



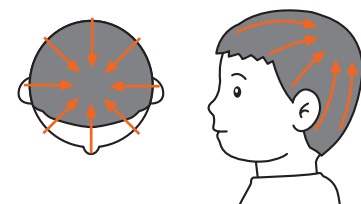
左手で持つ場合はスイッチを上にして持つ。

丸刈りスタイル

① 全体の丸刈り

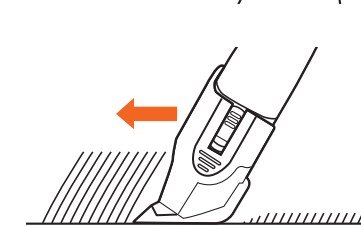
<持ちかた：スイッチを左にしてから下から握る>

1. ご希望の刈り高さにアタッチメントを設定する。



2. アタッチメントの底面を頭皮に密着させながら、はえ際から頭頂部に向かって毛の流れと逆向きに、ゆっくりと刈っていく。

アタッチメントの底面が浮いていると、刈り高さが不揃いになります。

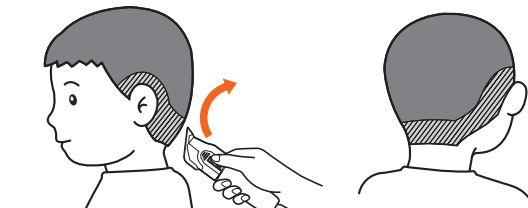


3. 刈り取ったところを重複して刈り、刈り残しのないように交差させながら刈り上げて仕上げる。



② スノ刈り <持ちかた：スイッチを左>

1. 丸刈りした高さより1段低くアタッチメントを設定する。
 - 15mmのときはスノ12mmに
 - 12mmのときはスノ9mmに
 - 9mmのときはスノ6mmに
 - 6mmのときはスノ3mmに
2. はえ際から徐々に本体を浮かしながら、部を刈り上げる。



③ 耳まわりのそろえ

<持ちかた：スイッチを下、左手で持つ場合はスイッチを上にして持つ>

1. バリカンを横からはさむように持つ。
2. 片手で耳を押さえて矢印の方向に丸く刈っていく。

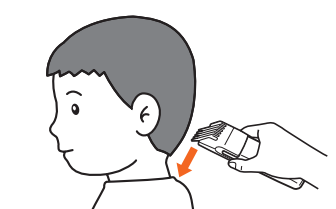
△**注意** 刃が耳にあたらぬように気を付けてください。皮膚を傷つけるおそれがあります。



④ モミアゲ・エリ足のそろえ <持ちかた：スイッチを右>

1. 図のように、刃を肌に直角に軽くあて、下におろす。

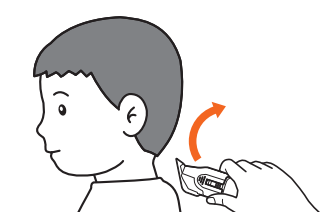
△**注意** あまり強く押し付けしないでください。皮膚を傷つけるおそれがあります。



⑤ エリ足などのウブ毛刈り <持ちかた：スイッチを左>

1. 図のように、刃を直接肌にあて、下から上に刈り上げる。

△**注意** あまり強く押し付けしないでください。皮膚を傷つけるおそれがあります。



ヘアカットガイド 上手な刈りかた

刈り上げスタイル

① 全体のすき刈り ~全体に髪をすく~

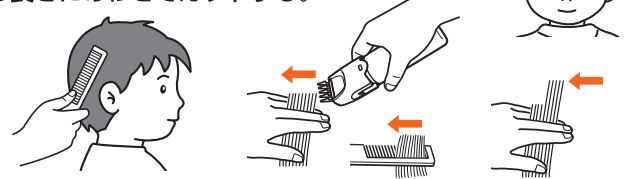
<持ちかた：スイッチを右>

1. 刈る前に仕上げたいヘアースタイルにクシで毛流れを整える。
2. アタッチメントは3mmに設定する。
3. 軽く上から下へクシで髪をとかすように全体をすき刈りして形を整える。
 - ・頭頂部に近いところをすくと短くなった髪が立ってしまいます。
 - ・髪の量が多いときは、毛束を持ち上げて内側の髪をすきます。



② カット <持ちかた：スイッチを左>

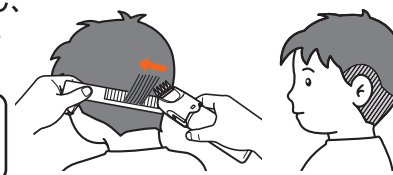
1. 指またはクシで髪を頭皮に対して垂直に持ち上げ、それにそってゆっくりと刈る。
2. 髪の長さをそろえるには、カットした髪と一緒に取り、その長さにあわせてカットする。



③ 刈り上げ <持ちかた：スイッチを左>

1. クシを下から入れ髪をすくい上げ、クシの目から出た髪を矢印の方向に刈る。
2. カットした後、必ずクシでとかし、カットした部分を確認しながら、部分を刈り上げる。

△**注意** 刃が耳にあたらぬように気を付けてください。皮膚を傷つけるおそれがあります。



④ 耳まわりのそろえ

<持ちかた：スイッチを下、左手で持つ場合はスイッチを上にして持つ>

1. クシでとかしながら刃の端を肌に軽くあて、少しずつ矢印の方向に丸く刈る。

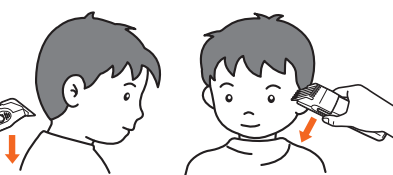
△**注意** 刃が耳にあたらぬように気を付けてください。皮膚を傷つけるおそれがあります。



⑤ エリ足・モミアゲのそろえ <持ちかた：スイッチを右>

1. クシで毛流れを整え、髪の高さをあわせて、刃を肌に対して直角にあて、ゆっくりとおろす。

△**注意** あまり強く押し付けしないでください。皮膚を傷つけるおそれがあります。



⑥ エリ足などのウブ毛剃り <持ちかた：スイッチを左>

1. 固定刃底面を肌にあて、下から上に軽く剃り上げる。

△**注意** あまり強く押し付けしないでください。皮膚を傷つけるおそれがあります。



⑦ 全体の仕上げ <持ちかた：スイッチを右>

1. クシで全体を整え、凹凸のある場合は、すき刈りでほかに仕上げます。

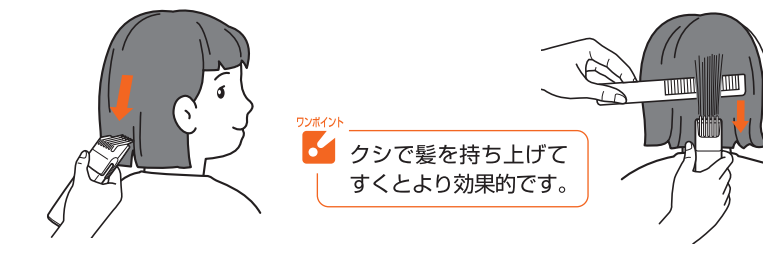


ボブスタイル(おかっぱ)

① 全体のすき刈り ~全体に髪をすく~

<持ちかた：スイッチを右>

1. 刈る前に仕上げたいヘアースタイルにクシで髪をとかす。
2. アタッチメントは3mmに設定する。
3. 髪の流れにそって、なでるように上から下へ動かす。



△**注意** クシで髪を持ち上げてすくとより効果的です。

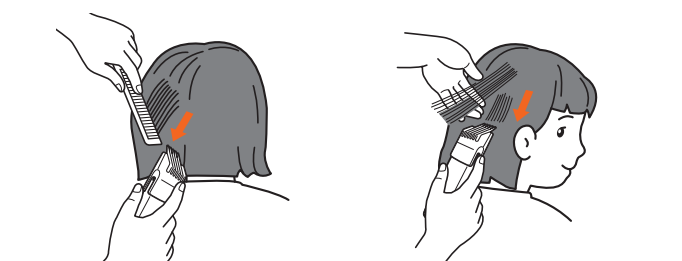
② 前髪・側頭部のすき刈り <持ちかた：スイッチを右>

1. 指で毛束を取り、手のひらの上で少しずつすく。



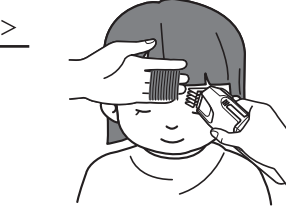
③ うしろのすき刈り <持ちかた：スイッチを右>

1. クシを縦に入れて、髪を横に分けながら少しずつすく。
 - ・頭頂部に近いところをすくと短くなった髪が立ってしまいます。
 - ・髪の量が多いときは、毛束を持ち上げて内側の髪をすきます。



④ 前髪のそろえ <持ちかた：スイッチを下>

1. 指で毛束を取り、カットする長さを決めて、前後のバランスを考えて少しずつカットする。



⑤ エリ足のキワ剃り <持ちかた：スイッチを右>

1. クシで毛流れを整え、髪の高さが等しくなるように、バランスを取りながら肌に対して直角に軽くあて、ゆっくりカットする。

△**注意** あまり強く押し付けしないでください。皮膚を傷つけるおそれがあります。



⑥ エリ足などのウブ毛剃り <持ちかた：スイッチを左>

1. アタッチメントの底面を頭皮に密着させながら、下から上に軽く剃り上げる。

△**注意** あまり強く押し付けしないでください。皮膚を傷つけるおそれがあります。

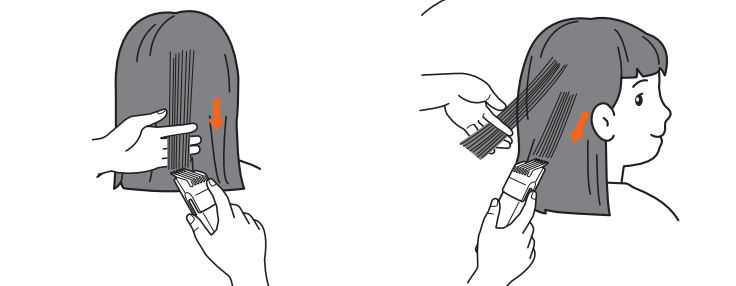


ロングヘアースタイル

① 全体のすき刈り ~全体に髪をすく~

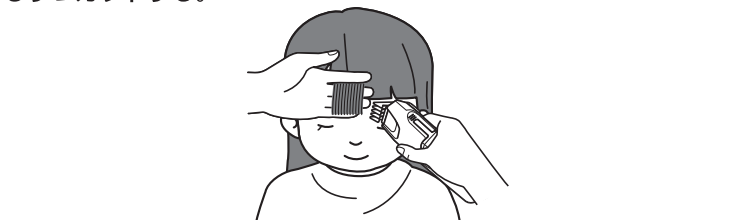
<持ちかた：スイッチを右>

1. 刈る前に仕上げたいヘアースタイルにクシで毛流れを整える。
2. アタッチメントは3mmに設定する。
3. 髪の下に手を添えて、軽く上から下にクシで髪をとかすように動かす。
 - ・頭頂部に近いところをすくと短くなった髪が立ってしまいます。
 - ・髪の量が多いときは、毛束を持ち上げて内側の髪をすきます。



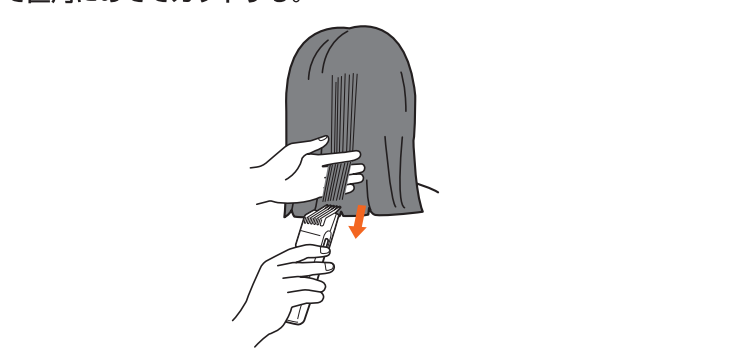
② 前髪のそろえ <持ちかた：スイッチを下>

1. 指で毛束を取り、カットする長さを決めて、前後のバランスを考えて少しずつカットする。



③ スノのそろえ <持ちかた：スイッチを右>

1. クシで毛流れを整え、指で毛束を取り長さをそろえて、刃先を肌に対して直角にあててカットする。



④ 全体の仕上げ <持ちかた：スイッチを右>

1. クシで全体を整え、凹凸のある場合は、すき刈りでほかに仕上げます。

